

# 広報

EBETSU

# えべつ

あなたとまちをつなぐ

## 目次

- 8 指定ごみ袋が新しくなります ほか
- 10 「地震への備え」できていますか
- 11 第71回市民文化祭参加者募集 ほか
- 12 【EVENT&NEWS】江別市制施行70周年記念式典  
第二部 トークイベント ほか
- 27 えべつ健康フェスタ2024

2024

# 9

vol.1019

特集

## あなたらしく、 笑顔あふれる毎日に

— 認知症とともに生きる —



認知症当事者の横山弥生さん。横山さんは8月23日に「ほっかいどう希望大使（認知症本人大使）」に任命されました。認知症の人への理解を深め、その当事者だけでなく、ご家族などにも希望をもたらす役割を担います。横山さんは、認知症になってから歌手活動をはじめ、ライブを定期的に行うなど、精力的に活動しています。（7月6日撮影）

特集

## あなたらしく、笑顔あふれる毎日に

— 認知症とともに生きる —

「認知症」と聞いてあなたは何を思い浮かべますか？

「高齢者がかかる病気だ」「認知症になると何もできなくなる」「人に知られたくない」など、病気について分からないことが多く、不安を感じたり、必要以上に怖いと感じたりしていませんか。

認知症になっても前向きに自分らしく生きる当事者のお話を聞きながら、認知症とともに生きていくことについて、一緒に考えましょう。 [\[詳細\]](#) 介護保険課 ☎ 381-1067

### 認知症ってどんな病気？

認知症とは、さまざまな原因により脳の機能が低下し、今までできていたことができなくなるなど、生活に支障をきたした状態をいいます。

認知症の症状には中核症状と行動・心理症状があります。中核症状（認知機能障害）は脳におきた病気によって現れる症状で、原因となる病気によって違いはありますが、代表的なものに記憶障害や理解力・判断力の低下などがあります。行動・心理症状（BPSD）は、認知症の人の心理状態や性格・環境の影響を受けて発症する症状で、代表的なものに、物をなくした時に盗まれたと思いついてしまうことや、一人で出かけて道に迷うことなどがあります。

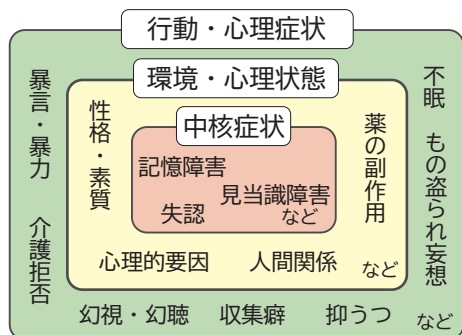
### 行動・心理症状の原因

行動・心理症状は、認知症の人が困っていたり、不安を感じていたりする状況で現れることが多く、SOSのサインだといわれています。そのため、認知症の人が安心して生活できる環境を整え、本人の気持ちに寄り添って行動・

心理症状が現れた理由を考えて対応することで症状が落ち着き、穏やかに過ごせるようになります。

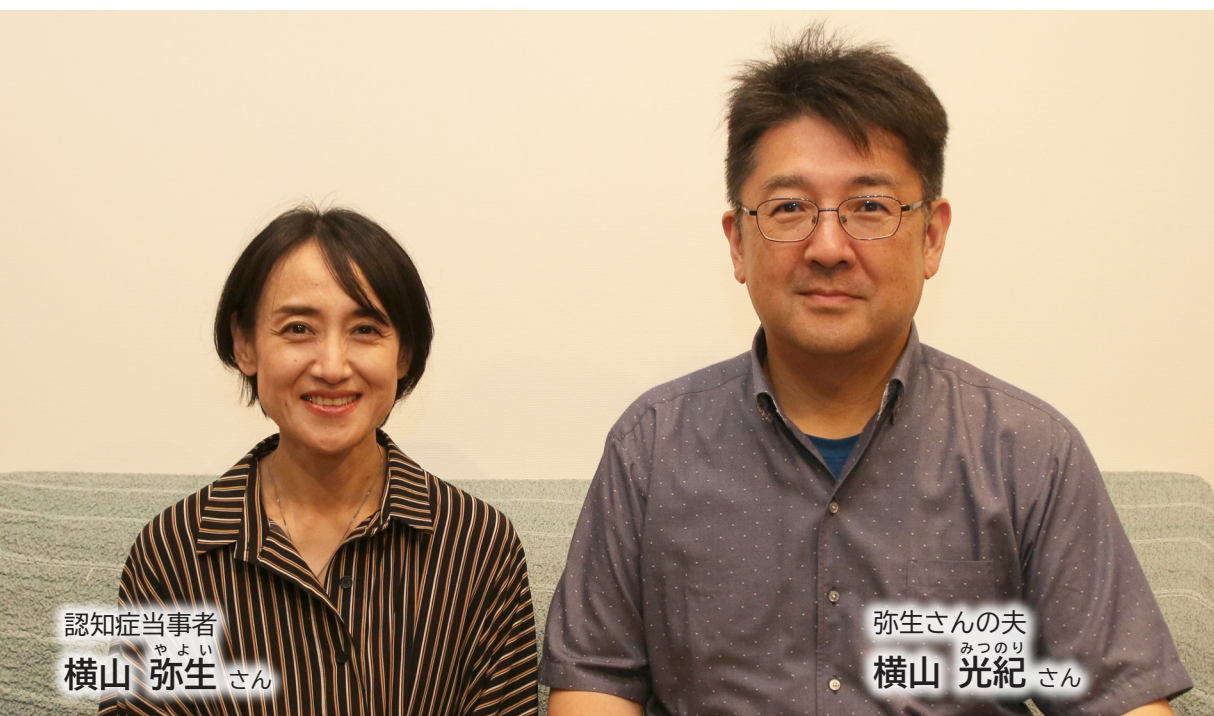
認知症の症状や進行速度は、周りの環境や本人の心の状態によって大きく変わるといわれています。「認知症だから」と家に閉じこもってばかりいると、認知症が進行する可能性があります。進行を緩やかにするためには、家族や周囲の方が病気を理解し、本人が安心して前向きに過ごせる環境を整えることが重要です。また、今までと変わらず、地域の中で人とのつながりを保ちながら生活を続けていくことも大切です。

### 認知症の症状イメージ図



## Interview.1

— 認知症とともに —  
楽しんで歌声を届ける



認知症当事者  
横山 弥生 さん

弥生さんの夫  
横山 光紀 さん

認知症は高齢者だけがかかる病気ではありません。51歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断された横山弥生さんと夫の横山光紀さんにお話を伺います。

— 弥生さんが認知症だと気付いたのはいつ頃ですか

弥生 3年ほど前、認知症と診断されました。もともと、まちづくりに関わる仕事をしていたのですが、うつ病になってしまい、体調を崩して会社を退職しました。療養した後、夫が経営する会社の手伝いを始めたのですが、ある時、重要な商談を忘れるという、大きなミスをしてしまったのです。

光紀 その頃、今までなかったようなミスをしたり、強い口調で相手を非難したりすることがありました。

もしかしたら、うつ病が完治していないのではないかと思ひ、個人の特性などを分析する検査してもらった結果、認知症の人と似た傾向が見受けられました。その後、病院で認知症と診断されました。

— 認知症と診断されてから生活の中で変化はありましたか

弥生 認知症になってから料理など複数のことを同時にしなければならぬことが苦手になりましたが、掃除など一つのことに集中して取り組めるものは得意なままで、今もしています。

認知症と診断されて間もない頃は、「できない」ことへの抵抗がすごくありましたが、今は少し考え方が変わって「できないことは素直に言う」ことが大事だと気がきました。

光紀 認知症になったからといって、生活が大きく変わることはありません。どんな人にも苦手な事はあるので、その苦手な事をお互いに補い



合っていけばいいと思います。二人とも苦手な事は「一緒に頑張ろうね」と言っています。

— 認知症と診断された時、どう思いましたか

弥生 最初は「なるほど、そういうことだったんだ」と自分の症状に対しての疑問が晴れ、納得しましたが、「この先の人生どうなってしまうんだろう」という不安が襲ってきました。「仕事があったいのにな」がなくなったのか、「孫が生まれたら、娘や息子の母親として育児の手伝いもしたいのにできないのかな」などと、マイナス思考になっていました。

光紀 私も、認知症であるという診断には納得しましたが、先々の不安をととても感じていました。

認知症について調べたり、何か治る方法はないかと医師に相談したりもしましたが、認知症は進行すると治らない病気だという事実を再認識するばかりでした。

そこで、今何をすべきか考えました。病気を治す方法を考えるのではなく、この病気を

とともに生きていくことを決心しました。

妻は、認知症と診断されてひどく落ち込んでいましたが、落ち込んでいても病気は治りません。前向きに過ごせるよう、私は妻に「何をしている時が一番楽しい？」と聞いてみました。すると「歌っている時が一番楽しい」と言われたので、「よし、ライブを開催しよう!」と提案しました。

妻が診断された「アルツハイマー型認知症」は、感情の記憶は残るといわれています。一度きりの人生、楽しい記憶をたくさん作ってもらおうと思いました。

また、認知症の進行は、高齢者よりも若い人の方が早いといわれています。妻の認知症がどれくらいの速度で進行するのか見当がつかなかったもので、漠然とした不安がありました。そのため、やりたいと思うことをやるには早い方がよいと思いました。

弥生 はじめ「ライブをするよ」と言われた時はびっくりしました。10代の頃に歌のコンテストで受賞した経験はありましたが、また人前で歌を披露するなんて思ってもいませんでした。



ライブで歌う弥生さん

初めてライブを開催したのは診断を受けてから数カ月経った頃でした。ライブには昔からの知り合いも来てくれて、とても楽しく充実した時間を過ごせています。今も1、2カ月に1回のペースで市内のライブバーなどを中心にライブを開催しています。ライブの様子はYouTubeにアップロードしているのぜひ見てください。



— 今後の目標はありますか

弥生 とても大きな目標ですが、歌手の大貫妙子<sup>おおぬき たえこ</sup>さんのファンなので、何か一緒にイベントができたらいいな、と思っています。

歌うことが好きで、大きな目標を実現したいという前向きな気持ちだが、この活動を続



ライブMCも弥生さんらしく笑顔で

ける原動力になっています。

— 認知症と診断されて悩んでいる方へ何と声をかけたいですか

弥生 「お互い楽しいことを見つけられればいいですね」と声をかけたいです。日常生活でつらいと感じることは多いと思います。そういうことは、当事者同士だと分かり合えることがあるので、認知症の人が集まる会などで「こんなことあったんだ」「そういうことあるよね!」と自分の失敗などをみんなで笑い話にできるとうれしいです。前向きになれば、少しずつ人生の過ごし方も変わっていくと思います。

光紀 家族や大切な人が認知症と診断され、悩んでいる人には、まず「家族や友人に話した?」と聞くと思います。

認知症の方を一人で支えるのは大変です。認知症の人を支えるうえで、誰か手伝ってくれる人がいることはとても重要だと感じています。私は妻が認知症と診断されてからいろいろな人に話を聞いてもらいました。そうすると理解を示してくれる方も多く、助けてもらえることが増えました。周りの人に話してよかったと思います。

ただ、いろいろな言葉をかけてもらいましたが、「いつか良くなる」「俺もよく忘れるから大丈夫」といった言葉はつらかったです。認知症と物忘れは違います。それよりも、そばで話を聞いてくれる方がうれしいです。

力になってくれる人が身近にいないだけで、気持ちは楽になります。また、認知症の人自身も、自分が認知症であることを知っている方が多いと、不安が和らいでのびのびと暮らせるような気がします。

その次はきっと、認知症の人に「何をしている時が一番楽しい?」と聞くと思います。

## ●情報図書館 認知症コーナー



9月26日(木)まで、情報図書館に認知症に関連する書籍を紹介する特集コーナーを設置します。

## ●認知症の周知啓発イベント

認知症の種類や症状など、認知症について学びませんか。認知症に関する絵本や書籍の紹介、脳血管年齢の測定会を実施。また、認知症や高齢者に関する相談も受け付けます。市内デイサービス利用者の作品展も同時開催。参加無料。申し込み不要。

【日時】9月26日(木) 10:00 ~ 16:00

【会場】ザ・ビッグ1階センターコート(野幌町 10-1)

9月  
9月は認知症月間です  
認知症に関するイベントなど  
をご紹介します。

## 認知症コミュニティの輪

### 認知症サポーター養成講座

認知症の人やその家族の応援者になるため、自分事として認知症や認知症の人のことを正しく理解するための講座です。

【日時】10月5日(土) 10:00～11:30

【場所】市民会館 21号

【対象】市内に在住、通勤、通学している方、先着 80名

【持ち物】筆記用具

【申込方法】9月2日(月)から  
野幌第一地域包括支援セン  
ターに電話(☎ 381-2940)  
または直接申し込み



### 認知症カフェ

認知症の人やその家族、地域の住民、医療・介護の専門職など、どなたでも申し込み不要で気軽に参加でき、互いに交流することができる集いの場です。

【市内の認知症カフェ】

●オレンジカフェるんるん

【日時】毎月第1金曜日(14:00～15:30)

【会場】グループホームゆうあい(豊幌美咲町 23-14)

●オレンジカフェ大きな木

【日時】毎月第3月曜日(14:00～16:00)

【会場】市民交流施設「ぷらっと」  
(東野幌本町 6-43)

※祝日の場合変更あり

詳細▶▶



### 江別ロバの会 (江別オレンジサポーターつながる会)

認知症サポーター養成講座を受講後にステップアップ講座を受講した方が立ち上げたボランティア団体です。認知症の人とその家族のために活動しており、認知症サポーター養成講座の周知活動なども行っています。また、チームオレンジのメンバーとしても活動しています。[詳細] 認知症地域支援推進員(野幌第一地域包括支援センター) ☎ 381-2940

### 困った時の相談先

●認知症地域支援推進員(野幌第一地域包括支援センター) ☎ 381-2940

●地域包括支援センター

江別第一 ☎ 389-4144 江別第二 ☎ 389-5420

野幌第一 ☎ 381-2940 大麻第一 ☎ 388-5100

●介護保険課(地域支援事業担当)

☎ 381-1067



pick UP!

### チームオレンジ

チームオレンジは認知症の人とその家族と認知症サポーターを中心とした、支援者をつなぐ仕組みのことで、支援する側、される側の垣根を越え、認知症の人もサポーターもどちらもメンバーとして活動するのが特徴です。

市内では、認知症当事者の富田さんの「人を楽しませ

たい」という一言からはじまった「にりんそうの集い」というチームオレンジがあります。参加者も増え、家族やサポーター、江別ロバの会などとともに、みんなで楽しく活動しています。活動内容はみんなで話し合っていて決めており、7月は七夕飾りを作りました。



チームオレンジの中心  
富田 トモ子さん



にりんそうの集い活動風景

## Interview.2

— 認知症とともに —

みんなで笑えばいいじゃない



認知症当事者

富田 トモ子 さん



トモ子さんの夫

富田 俊治 さん

富田トモ子さんは、3年ほど前に認知症と診断されました。認知症の診断を受けてからも、「人を笑顔にしたい」という気持ちから、認知症地域支援推進員と協力し、チームオレンジの一員として「にりんそうの集い」を開催しています。

— 認知症と診断された時、どう思いましたか

トモ子「うっそー」と思いました。私はとてもおしゃべりだから認知症になるなんて思いもしませんでした。むしろ診断されるまでは「認知症になんてなるものか」と思っていたくらいです。

でも、診断されて、やつぱりショックでした。これからいろいろなことがだんだん分からなくなってしまうのかと思います、診断されてから数日はあまり眠れませんでした。ただ、悩んでいても自分が認知症である事実は変わらなかった。今は高齢者の5人に1人は認知症になるといわれているので「自分が認知症になってもしょうがないか」と割り切ることができました。



気持ち整理できた後、認知症になったことを親しい友人に電話で打ち明けました。「私、認知症なんだって。ぼけるからよろしくね」と伝えると「そっか、それはしょうがないね」と受け入れてくれて、今までと変わらず接してくれました。その時、周りの人に話すことは大切だと感じました。

もしもあなたが認知症で、一人で抱え込んでいるのなら、周りの人に話してみるのがいかもしれません。一人だけで考えると「私は不幸な星のもとに生まれてしまった」な

どマイナスなことばかり考えてしまいがちになるので、「私ぼけます！」とみんなに言ったり、相談したりした方が前を向ける気がします。

俊治 妻が認知症と診断されるまでには、前もっていろいろな症状があったので、認知症と診断を受けたこと自体は納得できましたが、ショックは大きかったです。

初めはめまいの症状がひどく、いろいろな病院に行きましたが原因は分かりませんでした。そんな中、日付と曜日が分からなくなったのです。やはりおかしいと思い、再度病院に行くと、認知症と診断されました。まさかめまいの原因が認知症だとは思いませんでした。

— 「にりんそうの集い」とはどんな会ですか

トモ子 認知症地域支援推進員さんや認知症サポーターの方、認知症の人とその家族などが月に1回集まっていろいろな活動をしています。

「にりんそうの集い」という名前の由来は、私の家の近くに咲くニリンソウです。ニリンソウという白く小さな花を

## 認知症地域支援推進員 からひとこと

富田さんは一言でいうと「ムードメーカー」です。いつも私たちを笑顔にしてくれます。お話も楽しく、過去に富田さんが登壇した認知症講演会も好評で、それがきっかけになって「にりんそうの集い」の参加者がたくさん増えました。

認知症の人の生き生きとした笑顔や前向きな姿は、家族をほっとさせます。そして家族の笑顔や気持ちの余裕は、不安でいっぱいの認知症の人の安心につながります。誰もが希望をもって過ごせるように、自分事として、認知症のことを考えてくれたらうれしいです。



認知症地域支援推進員のみなさん

咲かせる草花をみんなに見てほしいという想いを込めて名付けました。

知り合いに植物関係の学者がいて、その人のおかげで私も野の花に詳しくなりました。そこで、野の花についてみんなに知ってもらいたいと思い、昨年は参加者で野の花を見に行く計画も立てました。最近、6月にあじさいの花を折り紙などで作るなど、季節に合わせた活動をしています。

「にりんそうの集い」は昨年始めた取り組みで、ありがたいことに参加者がどんどん増えています。

「にりんそうの集い」のおかげで、私は認知症になったからの方が明るくなったと思います。仲間がたくさんいるように感じられてうれしいです。



にりんそうの集いで、昔行ったことのある街について話す二人

「これからの人生、どんなことが楽しみですか

トモ子 これからも「にりんそうの集い」を開催し続けて、みんなで元気に過ごしたいです。そして認知症になった人には、私みたいになれとは言わないけれど、「認知症になっても楽しいことはあるんだよ」と伝え続けたいです。

あと、旅行に行きたいです。夫と二人で腕を組んで歩いて、ほっこり仲の良い夫婦だと思われたいですね。

俊治 昨年は一緒に東北旅行に行きました。認知症になる前も、世界各地に旅行へ行きました。昔旅行で行った場所がテレビに映ると、妻は「ここ昔行ったよね」と楽しそうに話してくれます。

旅行は楽しいですが、平凡で平和な日々を過ごしていければそれだけでもうれしいです。もちろん、ただ家にこもるだけでなく、「にりんそうの集い」などの活動には積極的に参加していきたいです。

「認知症と診断されて悩んでいる方へ何と声をかけたいですか

トモ子「みんなでポジティブにいきましょう」と声をかけたいです。ポジティブになりすぎて騒がしいのもたまにはいいじゃないですか。

他には「自分を大事にしてくれる人を大切にしましょう」と伝えたいです。私でいう夫のような人ですね。

確かに認知症になると不便になることがいろいろありますが、周りの人が認知症であるという事実を知ってくれていると、困った時に助けてくれるのでとても心強いです。恥ずかしがらず周りの人に自分が認知症だと伝えてみてはどうでしょうか。

俊治 ある日突然認知症になるわけではありません。最初はまだ受け入れられないかもしれませんが、少しずつ慣れていくものだと思います。悲観してしまうこともあるかもしれませんが、そこをどう受け止めて、乗り越えるかが重要だと思います。

一人で乗り越えるのはとても大変ですから、周りの人に相談することをおすすめします。家族や友人、同じ境遇の人に相談することで、心が軽くなるのではないのでしょうか。

トモ子 認知症の人が地域の活動に当たり前に参加できるくらい、認知症を知ってくれている人が増えると嬉しいですね。私は、これからも楽しみながら人を笑顔にしていきたいです。

誰もが笑顔で過ごせる  
まちを目指して

認知症になってもすぐに何もできなくなるわけではありません。苦手な事は増えるかもしれませんが、得意な事、好きな事を続けることができます。

前向きに生きていても、認知症の人は「誰かに迷惑をかけてしまう」などの不安を抱えてしまう時があります。家族だけでなく、地域の人も認知症のことを知っていれば、その不安を和らげることができるとは思いません。

認知症の人は自分の得意なこと、地域の人は認知症を知ること、誰もが笑顔で過ごせるまちになるのではないのでしょうか。

特集への感想をお待ちしています

▼ 郵送・ファクスで送る

〒067-8674 高砂町6 江別市広報広聴課宛

FAX 381-1070

▼ 市HPアンケートフォーム

市HP内「広報えべつ」を検索するか右の二次元コードを読み込んでください





# ごみ処理手数料を改定 指定ごみ袋が新しくなります

ごみ処理手数料を1ℓ当たり  
2円から3円に改定します

市では、ごみの排出抑制と排出量に応じた費用負担を目的に、平成16年10月から「家庭ごみの有料化」を開始しました。手数料はごみ処理にかかる経費（原価）の3分の1を排出者の負担としています。  
開始当初は1ℓ当たり2円でしたが、平成19年度以降は3円を超えており、現在まで据え置いてきました。しかし、近年の人員費上昇や物価高騰などにより、ごみの収集運搬や施設の維持管理にかかる費用が増加し、手数料の改定が必要となりました。  
今後もごみ処理を安定的に実施するためにも、ご理解とご協力をお願いします。

## 新しい指定ごみ袋の金額

種類		1枚	1袋 5枚入り
新しい 指定 ごみ袋 (青色)	5ℓ	15円	75円
	10ℓ	30円	150円
	20ℓ	60円	300円
	30ℓ	90円	450円
	40ℓ	120円	600円
新しい ごみ処理券		100円	
		200円	

## 旧指定ごみ袋を使用する場合に必要な差額券

対象		差額券 の種類	金額 (ごみ処理券は枚数)
旧指定ごみ袋 (赤色)		5ℓ用	5円
		10ℓ用	10円
		20ℓ用	20円
		30ℓ用	30円
		40ℓ用	40円
旧ごみ 処理券	80円	20円券	1枚
	160円		2枚

新しい指定ごみ袋、ごみ処理券と差額券は  
9月11日(水)から販売開始します  
新しい指定ごみ袋の色は「青」です。9  
月11日(水)から、指定ごみ袋取扱店で順次販  
売を開始します。

指定ごみ袋用  
差額券



ごみ処理券用  
差額券



旧指定ごみ袋を使用する場合は  
差額券が必要です  
10月1日以降に旧指定ごみ袋(赤色)や  
旧ごみ処理券を使用する場合、種類に応じ  
て「差額券」を貼る必要があります。

## 旧指定ごみ袋を使用する際の注意点

- 旧指定ごみ袋(赤色)は1枚につき、袋の容量に応じた差額券1枚を見える位置に貼ってください
- 旧ごみ処理券には、20円券を見える位置に貼ってください。80円券には1枚、160円券には2枚必要です
- 10月1日以降、旧指定ごみ袋(赤色)や旧ごみ処理券に正しい差額券が貼っていない場合は、収集できません
- 差額券の使用期限はありません。旧指定ごみ袋(赤色)や旧ごみ処理券、差額券が余っても返品できませんので、使用する分だけ購入してください
- 新しい指定ごみ袋(青色)や新しいごみ処理券を9月中に使用した場合でも収集しますが、返金することはできません

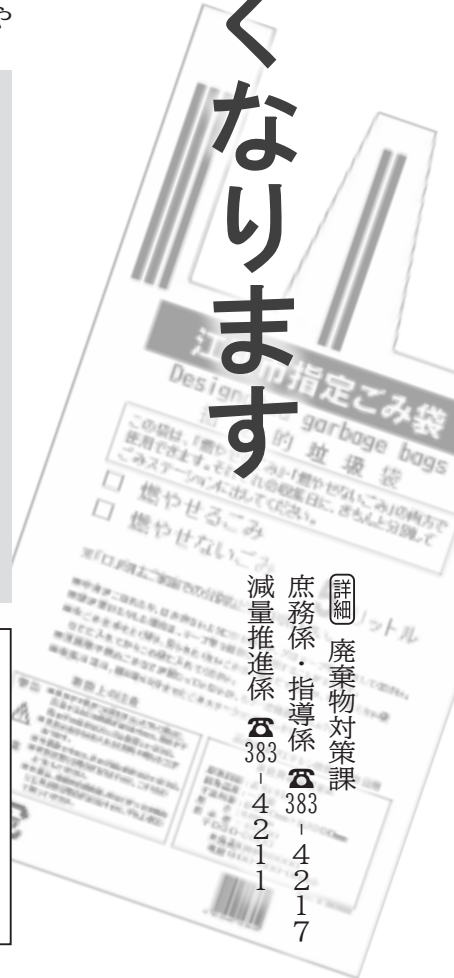


見える位置に貼りましょう



## 動物による被害を防ぐために

収集できないごみ袋がごみステーションにたまるとごみ袋があふれ、動物被害の原因となります。10月1日以降、旧指定ごみ袋(赤色)は差額券が貼っていないと収集できません。ごみステーションを利用している皆さんでルールを守り、清潔に保ちましょう。



# ペットボトル収集日が 月3回になります



「燃やせないごみ」の収集日を月2回から月1回に変更し、「ペットボトル」専用の収集日を月1回新設します。

集車は、「資源物・危険ごみ」を収集する車と異なるため、ペットボトルしか積載できません。ペットボトル以外のごみを出さないでください。

## 3月に燃やせないごみを特別収集します

「資源物・危険ごみ」の収集回数は、これまでどおり月2回で、品目（ペットボトル、びん・缶、白色トレイ、紙パック）に変更はありません。「資源物・危険ごみ」の収集日にペットボトルも出せるため、ペットボトルの収集は新設する専用の収集日と合わせて、月3回になります。

令和7年3月29日(土)に市内全域で「燃やせないごみ」の特別収集を行います。「燃やせないごみ」の収集日を月1回にすることから、引越しごみを出せない地区があるためです。改めてご案内します。

## 新しい収集日カレンダーと 分別の手引きを配布します

9月上旬から順次、新しい収集日カレンダーと分別の手引きを全戸配布します。10月1日からの変更点は、分別の手引きにも掲載しています。



### 収集する曜日が変更となります

お住まいの地区の収集曜日が変更になります。詳細は配布されたカレンダーでご確認ください。

収集日の変更に伴い、カレンダー番号が今までの番号と異なる地区があります。配布されたカレンダーでお住まいの地区名とカレンダー番号をご確認ください。

9月中に配布を完了する予定です。9月末までに配布されていない場合は、廃棄物対策課減量推進係(☎ 383-4211)にお問い合わせください。

以下の市内公共施設でも配布しています。お近くの施設でお受け取りください。

#### 配布施設

市役所本庁舎（案内窓口）／水道庁舎／市大麻出張所／公民館／地区センター／区画整理記念会館／環境事務所（廃棄物対策課）

## 紙おむつなどの無料収集を開始します



紙おむつなどは、中身が紙おむつであることが確認できる「透明」または「半透明」の袋に入れて、「燃やせるごみ」の日に出してください。なお、ピンクや青などの防臭袋の場合も、中身がおむつであると確認できれば収集します。

無料収集に該当しないものや、無料収集を利用しない場合は、これまでと同様に指定ごみ袋に入れて、「燃やせるごみ」の日に出してください。

#### ○ 無料収集するもの

- ・紙おむつ
- ・尿取りパッド
- ・おしり拭き

#### × 無料収集しないもの

- ・ストマ用品
- ・生理用品
- ・ペット用品 など



汚物はできる限り、取り除いてください



※「子育て・介護・障がい」区分を対象にした指定ごみ袋の支給（引換券）は、紙おむつなどの無料収集開始に伴い、終了します。お手元にある引換券は、新しい指定ごみ袋に引き換えます

## 公共施設での古着・古布・ 小型家電の回収を終了します

自治会の集団資源回収や民間での回収が進んでいるため、公共施設での回収を終了します。今後は、集団資源回収や民間での回収をご利用ください。

### 小型家電のバッテリー（充電電池）の扱いにご注意を

小型家電は、「燃やせないごみ」の日に出してください。小型家電にバッテリー（充電電池）が取り付けられたままだと、ごみ収集車やごみ処理施設での火災の原因となります。バッテリー（充電電池）は小型家電から取り外し、「危険ごみ」の日に出してください。



バッテリー（充電電池）を外せない小型家電は指定ごみ袋に入れ、「バッテリー付き」と貼り紙をして「燃やせないごみ」の日に出してください。



### 加熱式たばこや電子たばこは「危険ごみ」の日

加熱式たばこや電子たばこはリチウムイオン電池を外さずに、「危険ごみ」の日に出してください。



# 明日、起るかもしれない 「地震への備え」できていますか



令和6年1月1日に能登半島地震が発生しました。最大震度7を観測し、多数の尊い命が失われました。また、住家やライフラインなどに深刻な被害が出ました。

北海道でも平成30年に北海道胆振東部地震が発生し、江別市では過去最大の震度5強を観測しました。

災害はいつ起こるかわかりません。改めて日頃から災害への備えを確認しましょう。

【詳細】危機対策・防災担当  
☎ 381-1407

## 市内で想定される 最大震度は震度7

市内で震度7の地震が発生した場合の被害想定

- <建物全壊> 約2,150棟
- <建物半壊> 約4,150棟
- <死傷者> 約1,390人

「つきさむはいしや月寒背斜さやうりように関連する断層」と「野幌丘陵断層帯」による地震が想定されています。

## 防災情報提供サービス

事前に登録しておくことで災害時に地震や断水、避難所の開設情報などが入手できます。メール、電話、ファクスで受け取れます。

停電に備えて、メールの登録がおすすめです。



## 過去の災害を振り返る

### 6年前に震度5強を観測

平成30年9月6日に北海道胆振東部地震が発生し、厚真町で最大震度7を観測しました。北海道全域が停電し、市民の生活にも大きな影響が出ました。

### ▼建物の被害・人的被害

市内でも592棟の建物に被害があり、そのうち568棟が住家に対する被害でした。人的被害は、けが人が5名でした。

### ▼断水

大規模停電の影響で浄水場が停止したため断水となり、上江別浄水場区域全域の約2万3500世帯、約5万1千人に影響が出ました。

### ▼避難所の開設

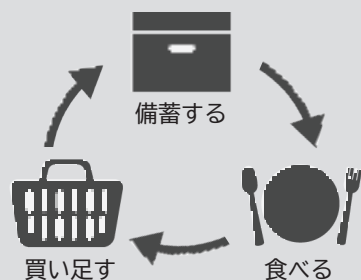
市内6カ所で避難所が開設され、最大で519名が避難しました。



## 突然起こる災害に備えよう

### 飲み水や食料の日常備蓄

レトルト食品やカップ麺、飲料水など、賞味期限の長い食料品を日頃から備蓄し、食べた分を買い足すローリングストックで上手に備蓄しましょう。



### ▶ 目安は最低3日分

できるだけ1週間分の備蓄を推奨しています。

### 住宅の耐震性を確保

昭和56年以前に建設された「旧耐震基準」の木造住宅は、耐震性が不足している可能性があります。地震による被害を最小にするためにも、耐震改修や建替えを検討しましょう。

また、災害後の生活再建のために地震保険の加入も検討しましょう。

### ▶ まずは、耐震診断から！

市では木造住宅の図面による無料簡易耐震診断を実施しています。まずは、住宅の耐震性を把握しましょう。詳しくは、建築指導課（☎ 381-1042）へお問い合わせください。



### 停電に備える

停電時でも使用できる機器を用意しましょう。災害時には入手困難になることもありますので、平時のうちに準備しましょう。



懐中電灯



ポータブルラジオ



モバイルバッテリー



カセットコンロ



カセットボンベ



乾電池

### ▶ 冬季の災害に備えて

カセットボンベ式の暖房器具などを用意し、暖を取る方法も確認しましょう。



## 第71回

## 市民文化祭（文芸・生活文化・展示部門）参加者募集

【詳細】 江別市文化協会事務局 ☎ 598-7161（火・木・金 13:00～16:00）

行事名	日時 / 会場	概要 / ￥ 参加料 / 申 参加方法 / 問 問い合わせ
短歌大会	10/20 (日) 受付 13:00 開始 13:15 野幌公民館	￥ 1,500 円（歌会のみは 500 円） 申 はがきに未発表の自由詠 1 首を記入し 10/4 (金) までに事務局 古寺 柳子さん（〒 069-0831 野幌若葉町 22-1 ☎ 384-1955）へ郵送 問 菅野 礼子さん ☎ 385-5676
川柳大会	10/26 (土) 13:00～17:00 野幌公民館	宿題は「鹿」「橋」「飾る」の各 2 句詠。 ￥ 1,500 円※親睦会費含む（投句のみは 200 円） 申 出席者は、10/23 (水) までに問い合わせ先へ電話。句は当日持ち寄り。※投句のみ参加の方は任意の用紙に投句を記載し、10/23 (水) までに問い合わせ先へ郵送（必着）またはファクス 問 嶋口 幸美さん（〒 069-0821 東野幌町 46-10 ☎・FAX 383-5556）
俳句大会	10/27 (日) 13:00～17:00 中央公民館	兼題「鹿」「ななかまど」「当季雑詠」で 1 人 3 句以内。※投句者は当日出席必須 ￥ 500 円 申 はがきまたは適宜用紙に投句を記載し、10/15 (水) までに堂下 和夫さん（〒 069-0824 東野幌 本町 7-1-E502 ☎・FAX 385-6742）へ郵送またはファクス 問 西村 栄一さん ☎・FAX 383-0641
将棋大会	11/3 (日・祝) 13:00～17:00 青年センター	￥ 小中学生の部と文化協会員：無料、一般の部（A、B、C の 3 クラス）：500 円※当日会場で支払い 申 会場で直接※ 13 時まで 問 藤田 昌之さん ☎ 383-8565
一般展示	11/3 (日・祝)～5 (火) 中央・野幌・大森公民館	藤工藝、押し花、絵手紙などの展示。個人、市民サークルなどで参加できます。 ￥ 個人：500 円、団体：2,000 円（文化協会員は無料）※会場ごとの事前打ち合わせ会議時支払い 申 申込書（各公民館で配布）に記載し、9/13 (金) までに出品を希望する公民館へ直接申し込み 問 文化協会展示部長 岡村 祐子さん ☎ 389-5081 または 教育委員会 生涯学習課 ☎ 381-1060
市民菊花展	11/3 (日・祝)～5 (火) コミュニティセンター	市民と菊友会員による菊花展。大菊・小菊は不問（種目別審査規定あり）。 ￥ 1,000 円 申 10/18 (金) までに問い合わせ先へ電話 問 菊友会事務局 堀込 廣市さん ☎ 386-4519
市民書道展	11/3 (日・祝)～5 (火) 野幌公民館	市内在住の方の書道展。未発表作品（漢字、かな、詩文、墨象、篆刻など）を額装または軸装で出品。 ￥ 500 円（文化協会員は無料） 申 出品票（各公民館で配布）を 10/1 (火) までに提出 問 山田 静山さん ☎ 382-0793
市民美術展	10/24 (木)～10/30 (水) 野幌公民館	絵画・版画・切り絵などの展示。市内に在住または勤務する方（高校生以下不可）が参加できます。 ￥ 1,000 円～2,500 円※作品の大きさ、点数で異なる 申 作品の搬入受付は 10/14 (月・祝) に野幌公民館ホールへ。居住地区ごとに受付時間が異なりますので応募出品票で確認してください。※応募出品票は各公民館で 9 月中旬頃から配布 問 砂山 信一さん ☎ 385-1751
市民陶芸展	11/3 (日・祝)～5 (火) 野幌公民館	市内在住のアマチュアの方が対象。粘土で焼成した陶芸作品を 1 人 1～3 点展示できます。（出展数により調整） ￥ 個人：500 円、団体：1,000 円（文化協会員は無料） 申 9/30 (月) までに問い合わせ先へ電話※出展申込票は野幌公民館 問 徳田さん ☎ 385-1622
市民盆栽展	11/3 (日・祝)～5 (火) 野幌公民館	市内在住の方と盆栽同好会による盆栽展。 ￥ 1,000 円 申 10/15 (火) までに問い合わせ先へ電話 問 中川 隆さん ☎ 382-3965
市民華道展	11/3 (日・祝)～5 (火) コミュニティセンター	長テーブル 1 本（90cm×45cm）に 2 作程度を展示できます。 ￥ 個人：500 円※小学生と保護者で参加の場合は一組 500 円 申 10/15 (火) までに問い合わせ先へ電話 問 笹原 邦子さん ☎・FAX 382-2096

※展示部門の開催時間は、10:00～17:00（最終日は 16:00）

日程・会場	講師・テーマ
10/5 (土) 酪農学園大学	開講式 9:15～
	9:30～11:00 獣医学群 獣医保健看護学類 川添 敏弘 教授 【災害に困らない動物飼育】
10/19 (土) 札幌学院大学	11:10～12:40 北海道立動物愛護センター 山中 恭史 所長 【ペットの防災対策について】
	9:30～11:00 法学部 岡田 久美子 教授 【堕胎と優生思想】
10/26 (土) 北翔大学	11:10～12:40 人文学部 諸 洪一 教授 【鉄砲と「海」の日本史】
	9:30～11:00 生涯スポーツ学部 永谷 稔 教授 【学校部活動の地域移行に向けて】
11/2 (土) 北海道情報大学	11:10～12:40 生涯スポーツ学部 今 竜一 講師 【子どもたちの体力とエアロビクス運動】
	9:10～10:40 情報メディア学部 三浦 洋 教授 【アリストテレスの政治哲学】
	10:50～12:20 情報メディア学部 隼田 尚彦 教授 【日常生活に役立つ AI（生成 AI 活用入門）】
	閉講式 12:40～

市内大学の持つ専門的知識と人材を活用して、市民の皆さんの多様化した向学心に応えるために開催します。無料。定員各回先着 100 名。

全 8 講義を受講した方には閉講式で修了証を授与します。

※市民カレッジ受講シールは講義ごとに交付

【申込方法】

9 月 5 日 (木) から各講座開講日の 10 日前までに、電話、ファクス、メールで申し込み（電話受付時間は平日 9 時～17 時）。

【申込詳細】 生涯学習課 ☎ 381-1062  
FAX 382-3434  
✉ shogai gakushu@city. ebetsu. lg.jp

えべつ市民カレッジ（道民カレッジ連携講座）

2024 ふるさと江別塾

## EVENT

江別市制施行 70 周年記念式典 第二部

## トークイベント 幸せが未来へつづくまち えべつ

～えべつをもっと好きになる 4 人のトークライブ～

(詳細) 企画課 ☎ 381-1015

ヒロ福地さんの基調講演の後、トークゲストを加えた 4 人が『えべつ談議』で盛り上がります。

〈基調講演・MC〉



ヒロ福地

江別市生まれ。ラジオ DJ・テレビのメインパーソナリティとして道内で長年にわたり幅広く活躍。

〈トークゲスト〉



大泉 潤

函館市長。江別市生まれ。早稲田大学を卒業後、函館市役所入庁。要職を歴任した後、2023 年 4 月に現職に就任。

〈トークゲスト〉



高田 秋

江別市生まれ。モデル・タレントとして活躍。競馬好き、大のお酒好きで嗜酒師・日本酒品質鑑定士の資格を取得。

〈トークゲスト〉



後藤 好人

江別市長。美唄市で生まれ、3 歳から江別市で育つ。1985 年江別市役所入庁。副市長を務めた後、2023 年 5 月に現職に就任。

日 時 10/27 (日) 13:30 ~ 15:30 (開場 12:45)

会 場 市民会館大ホール

申込方法 10/4 (金)までに右の二次元コードを読み取り、専用の申し込みフォームに必要事項を記入して申し込み。申し込み多数の場合は抽選。二次元コード

の読み取りができない方は、企画課へ電話 (☎ 381-1015)、ファクス (FAX 381-1071) またはメール (✉ kikaku@city.ebetsu.lg.jp) で問い合わせ

予約▶▶▶



## EVENT

北海道林木育種場旧庁舎  
江別の歴史セミナー

(詳細) 生涯学習課 ☎ 381-1060



令和 4 年に生まれ変わった施設の見学と、昭和の時代を中心とした「江別の歴史セミナー」を開催します。普段は非公開の部屋も特別に公開。

日 時 10/23 (水) 13:30 ~ 16:00

会 場 北海道林木育種場旧庁舎  
(文京台緑町 561-2)

定 員 先着 20 名

申込方法 9/17 (火) ~ 10/18 (金) 17:15 に生涯学習課へメール (✉ shogaigakushu@city.ebetsu.lg.jp) または電話 (☎ 381-1060) で申し込み

## EVENT

SDGs ワークショップ&マーケット  
もったいないでない会

(詳細) ココルクえべつ ☎ 807-7260



「資源循環」をテーマとしたイベント。SDGs 専門家の坪沼敬広さんによるワークショップも開催。キッチンカーフェスも同日開催。雨天決行。

日 時 9/28 (土)・29 (日) 11:00 ~ 16:00

ワークショップ 9/29 (日) 13:00 ~ 15:00

会 場 ココルクえべつ (大麻元町 154-12)

申込方法 ワークショップのみ事前申し込み必要。9/20 (金)までに氏名と参加人数をココルクえべつ事務局へメール (✉ ebetsu-ccrc@note.or.jp) またはファクス (FAX 802-6165) で申し込み



料金の記載がないものは、無料です

## EVENT

### 江別の食と自然を体験！ 「えべ知るアカデミー」

〔詳細〕 生涯学習課青少年係  
☎ 381-1069



江別産の食材を使ったピザ作りや、自然について学ぶゲームなど、食と自然を満喫できます。

日 時 10/12(土)・13(日) 10:00～20:00  
会 場 江別市都市と農村の交流センターえみくる(美原1445)  
対 象 市内の小学4年～中学3年生  
定 員 各日25名(抽選)  
料 金 1人1,000円  
申込方法 学校で配布されるチラシの二次元コードから申し込み

## EVENT

### えべつマルシェ 2024

〔詳細〕 一般社団法人えべつ観光協会  
☎ 090-6444-3780



自然の中で、食べたり飲んだり、音楽を聴きながら遊んだり、おしゃべりしたり、好きな時間を過ごすことができます。えべつの「おいしい」「たのしい」があふれています。店舗、企業、学生、市民が一体となって創り出す新しい形のマルシェです。

日 時 9/22(日・祝) 10:00～17:00  
会 場 とわの森三愛高校屋外運動用地  
(北海道立図書館前)

## EVENT

### 「瑞穂のしずく」ができるまで ～稲刈り体験&酒蔵見学バスツアー～

〔詳細〕 農業振興課 ☎ 381-1025



江別の地酒「瑞穂のしずく」に使用されている酒米「彗星」の収穫体験や栗山町にある小林酒造(株)の酒蔵見学、お酒の試飲などができるバスツアーです。

日 時 9/8(日) 9:30～12:40  
集合場所 江別市役所第二別館前  
定 員 先着20名(20歳未満は保護者同伴)  
料 金 1人1,500円(軽食あり)  
申込方法 9/4(水)15:00までに農業振興課へ電話(☎ 381-1025)で申し込み

## EVENT

### 動物愛護フェスティバル in えべつ

〔詳細〕 市民生活課 ☎ 381-1094



「新しい生活の形～アニマルシェルターは憩いの場～」をテーマに開催します。イベントに参加して、動物のこと、動物と一緒に暮らすことを考えてみませんか。

ペットのおやつやおもちゃの販売、動物とのふれあいブースのほか、露店などもあります。学生食堂も利用できます。雨天決行。

日 時 9/22(日・祝) 10:00～15:00  
会 場 酪農学園大学  
(文京台緑町582) 詳細▶▶

